

平成22年11月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成22年7月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ティムコ

コード番号 7501 URL <http://www.tiemco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 霜田 俊憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 中山 芳忠

TEL 03-5600-0122

四半期報告書提出予定日 平成22年7月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第2四半期の業績(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第2四半期	1,421	△2.6	32	△49.3	42	△38.6	20	△51.9
21年11月期第2四半期	1,458	—	63	—	69	—	42	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第2四半期	7.17	—
21年11月期第2四半期	14.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第2四半期	8,299	6,909	83.3	2,450.32
21年11月期	8,145	6,953	85.4	2,465.90

(参考) 自己資本 22年11月期第2四半期 6,909百万円 21年11月期 6,953百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	0.00	—	22.50	22.50
22年11月期	—	0.00	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	22.50	22.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年11月期の業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,755	0.6	42	25.9	58	26.8	20	23.6	7.33

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年11月期第2四半期	3,339,995株	21年11月期	3,339,995株
② 期末自己株式数	22年11月期第2四半期	520,091株	21年11月期	520,061株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年11月期第2四半期	2,819,924株	21年11月期第2四半期	2,819,959株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績見通し等に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)における日本経済は、新興国の需要拡大や政府の経済対策等により一部に景気の持ち直しが見られるものの、依然として続く厳しい雇用情勢や所得環境から、個人消費は引き続き低迷し厳しい状況にありました。

また、当社の属するアウトドア関連産業につきましては、一部には好調な分野があったものの、長引く不況の影響による個人消費の低迷の煽りを受け、高額品を中心に苦戦を強いられました。

こうした状況の中、当社では、売上規模の拡大よりも利益体質を強化することに努め、営業活動を続けてまいりましたが、消費低迷の影響により販売は苦戦いたしました。その結果、当第2四半期累計期間の売上高は14億21百万円(前年同四半期比2.6%減)となりました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの、売上高の減少や個人消費の低迷による販売価格の下落が影響し、営業利益は32百万円(前年同四半期比49.3%減)、経常利益は42百万円(前年同四半期比38.6%減)、四半期純利益は20百万円(前年同四半期比51.9%減)となりました。

<フィッシング用品>

フィッシング用品に関しては、フライ用品の販売が比較的堅調に推移した一方で、ルアーロッド(釣り竿)をはじめとするルアー用品や偏光サングラス等において高額品を中心に販売が苦戦いたしました。その結果、フィッシング用品の売上高は7億8百万円(前年同四半期比7.2%減)となりました。

<アウトドア用品>

アウトドア用品に関しては、男性物衣料が苦戦したものの、女性の登山やアウトドアスポーツに対する関心の高まりなどが追い風となり、女性物衣料及びバッグ、ザック等のアクセサリ類を中心に比較的堅調に推移いたしました。その結果、アウトドア用品の売上高は、7億3百万円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

<その他>

その他の主な内容は、損害保険代理業の手数料収入ならびに不動産賃貸収入売上であります。当第2四半期累計期間に関しては、不動産賃貸収入の減少により、その他売上高は9百万円(前年同四半期比25.8%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

①資産

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ1億53百万円増加し82億99百万円となりました。

流動資産は、季節的な影響による商品棚卸高や受取手形及び売掛金の増加などにより、前事業年度末に比べ2億5百万円増加し、48億19百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産の保証金の償還36百万円などにより、前事業年度末に比べ52百万円減少し34億80百万円となりました。

②負債

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ1億97百万円増加し13億89百万円となりました。

流動負債は、仕入が嵩む季節的影響により支払手形及び買掛金が1億84百万円増加したことなどが影響し、前事業年度末に比べ1億96百万円増加し8億72百万円となりました。

固定負債は、長期リース債務が8百万円減少する一方、退職給付引当金、役員退職慰労引当金が増加したことにより、前事業年度末に比べ1百万円増加し5億16百万円となりました。

③純資産

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ44百万円減少し69億9百万円となりました。これは主に、四半期純利益20百万円の発生的一方、前事業年度決算に係る配当支出63百万円などによる利益剰余金の減少によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ4億26百万円減少し、8億8百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、32百万円(前年同四半期の得られた資金は26百万円)となりました。これは主に売上債権の増加91百万円やたな卸資産の増加1億47百万円などによる資金の減少の一方、税引前四半期純利益の発生41百万円、減価償却費41百万円、仕入債務の増加1億84百万円などの資金の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億88百万円(前年同四半期の得られた資金は20百万円)となりました。これは主に、定期預金の組替えによる差額支出3億28百万円や有価証券の取得と償還の差額支出80百万円などの資金の支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、71百万円(前年同四半期の使用した資金は65百万円)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出8百万円、前事業年度決算に係る配当による支出62百万円などの資金の支出によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年1月18日発表の「平成21年11月期 決算短信（非連結）」に記載の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況について著しい変化がないと認められる場合には、前事業年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,797,335	1,592,473
受取手形及び売掛金	600,274	513,300
有価証券	1,283,790	1,506,501
商品及び製品	1,070,740	926,527
その他	68,678	75,944
貸倒引当金	△1,801	△1,517
流動資産合計	4,819,018	4,613,231
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	863,511	878,684
土地	2,011,097	2,011,097
その他（純額）	42,614	39,502
有形固定資産合計	2,917,223	2,929,283
無形固定資産	62,760	69,166
投資その他の資産	500,095	533,753
固定資産合計	3,480,079	3,532,204
資産合計	8,299,098	8,145,435
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	681,400	496,593
未払法人税等	32,617	12,361
返品調整引当金	11,698	24,500
店舗閉鎖損失引当金	10,822	11,065
その他	136,109	131,685
流動負債合計	872,647	676,206
固定負債		
退職給付引当金	118,120	113,981
役員退職慰労引当金	348,120	342,067
その他	50,555	59,501
固定負債合計	516,795	515,550
負債合計	1,389,443	1,191,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,998	1,079,998
資本剰余金	3,861,448	3,861,448
利益剰余金	2,259,798	2,303,041
自己株式	△290,211	△290,193
株主資本合計	6,911,034	6,954,295
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,379	△616
評価・換算差額等合計	△1,379	△616
純資産合計	6,909,654	6,953,679
負債純資産合計	8,299,098	8,145,435

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
売上高	1,458,733	1,421,401
売上原価	722,973	730,436
売上総利益	735,759	690,964
返品調整引当金戻入額	27,391	24,500
返品調整引当金繰入額	13,328	11,698
差引売上総利益	749,822	703,767
販売費及び一般管理費	686,257	671,524
営業利益	63,564	32,242
営業外収益		
受取利息	10,644	5,889
受取配当金	280	238
為替差益	—	2,779
その他	434	1,378
営業外収益合計	11,358	10,285
営業外費用		
支払利息	233	76
為替差損	2,613	—
投資事業組合運用損	2,927	—
その他	17	0
営業外費用合計	5,792	76
経常利益	69,131	42,451
特別利益		
保険解約返戻金	16,203	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	242
特別利益合計	16,203	242
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	779
特別損失合計	—	779
税引前四半期純利益	85,335	41,915
法人税、住民税及び事業税	42,066	27,593
法人税等調整額	1,252	△5,883
法人税等合計	43,319	21,710
四半期純利益	42,016	20,205

【第2四半期会計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	746,667	786,600
売上原価	357,209	387,182
売上総利益	389,457	399,417
返品調整引当金繰入額	3,390	2,691
差引売上総利益	386,067	396,726
販売費及び一般管理費	333,002	333,881
営業利益	53,064	62,845
営業外収益		
受取利息	5,162	2,650
為替差益	—	△185
その他	379	838
営業外収益合計	5,541	3,302
営業外費用		
支払利息	143	59
為替差損	715	—
その他	13	—
営業外費用合計	872	59
経常利益	57,734	66,088
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	242
特別利益合計	—	242
税引前四半期純利益	57,734	66,331
法人税、住民税及び事業税	29,399	23,334
法人税等調整額	△1,823	2,111
法人税等合計	27,575	25,446
四半期純利益	30,159	40,885

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	85,335	41,915
減価償却費	43,472	41,681
貸倒引当金の増減額(△は減少)	61	4,501
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△14,062	△12,802
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	△242
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△850	4,139
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,868	6,053
受取利息及び受取配当金	△10,924	△6,128
支払利息	233	76
為替差損益(△は益)	277	△1,025
保険解約損益(△は益)	△16,203	—
店舗閉鎖損失	—	779
売上債権の増減額(△は増加)	△19,145	△91,191
たな卸資産の増減額(△は増加)	△224,001	△147,475
仕入債務の増減額(△は減少)	223,654	184,807
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,443	7,349
その他の流動資産の増減額(△は増加)	9,059	3,564
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△24,561	△10,662
その他	3,513	288
小計	48,282	25,627
利息及び配当金の受取額	7,240	5,818
利息の支払額	△229	△76
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△28,887	1,571
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,406	32,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△373,600	△1,103,600
定期預金の払戻による収入	274,800	774,800
有価証券の取得による支出	—	△300,000
有価証券の償還による収入	100,000	220,000
有形固定資産の取得による支出	△9,499	△14,353
無形固定資産の取得による支出	△285	△1,377
保険積立金の解約による収入	29,356	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	36,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,770	△388,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△8,084	△8,796
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,000	—
自己株式の取得による支出	△30	△17
配当金の支払額	△62,321	△62,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,436	△71,739
現金及び現金同等物に係る換算差額	△277	1,025
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,537	△426,303
現金及び現金同等物の期首残高	827,066	1,234,318
現金及び現金同等物の四半期末残高	808,529	808,015

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

品目別売上高明細

(単位：千円)

品目		前第2四半期累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年5月31日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年5月31日)		比較増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
フィッシング用品	ルアー用品	298,827	20.5	268,430	18.9	△30,397	△10.2
	フライ用品	306,756	21.0	315,489	22.2	+8,732	+2.8
	その他フィッシング用品	158,563	10.9	124,886	8.8	△33,676	△21.2
	小計	764,147	52.4	708,806	49.9	△55,340	△7.2
アウトドア用品	アウトドア衣料	564,360	38.7	569,671	40.1	+5,310	+0.9
	その他アウトドア用品	117,994	8.1	133,853	9.4	+15,858	+13.4
	小計	682,355	46.8	703,524	49.5	+21,168	+3.1
その他		12,230	0.8	9,070	0.6	△3,159	△25.8
合計		1,458,733 (58,485)	100.0 (4.0)	1,421,401 (58,356)	100.0 (4.1)	△37,331 (△128)	△2.6 (△0.2)

- (注) 1. 数量については、同一品目の中でも種類が多く、かつ仕様も多岐にわたるため記載を省略しております。
 2. () 内は、輸出高及び輸出比率であり、内数であります。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。